



全日本モトクロス選手権シリーズ IA シュートアウト 特別規則

1. 本規則の取り扱いについて

- 1) 本規則は、2010 年国際 A 級クラスへ試験的に導入される“IA シュートアウト”に関する特別規則である。
- 2) 2010 年における本規則適用大会は、第 4 戦 SUGO 大会 (5/29-30)・第 8 戦近畿大会 (9/11-12) の 2 戦である。
- 3) 悪天候等の事情により、主催者または MFJ モトクロス委員会の判断で本規則の内容が変更・削除される場合がある。
- 4) 変更・削除された場合、当該競技会への参加者に対し、大会主催者は公式通知にて公示しなければならない。
- 5) 本規則の記載内容における疑義が生じた場合は、当該大会の審査委員会決定を最終決定とする。
- 6) 本規則に記載されていない事項はすべて「2010MFJ 国内競技規則・・・付則 15、付則 16、付則 17、付則 18、付則 18-1」に則る。

2. クラス名称

日本語表記: 「MFJ 全日本モトクロス選手権シリーズ IA シュートアウト」
英語表記: 「MFJ All Japan Motocross Championship IA SHOOT OUT」

3. 大会

第 1 回目 2010 年 MFJ 全日本モトクロス選手権シリーズ第 4 戦 SUGO 大会 <5 月 29～30 日>
第 2 回目 2010 年 MFJ 全日本モトクロス選手権シリーズ第 8 戦近畿大会 <9 月 11～12 日>

※ 2010 年シリーズは全 10 戦中、テスト開催として上記 2 戦で実施される。

4. 実施概要

1) 出走資格

- ① 2010 年モトクロス国際 A 級のライセンス資格を所持している者。
- ② 第 4 戦または第 8 戦の IA1 または IA2 クラスにエントリーしている者。
- ③ 第 4 戦または第 8 戦の IA1 または IA2 クラスのヒート 1 で上位 14 位に入賞している者。
- ④ 第 4 戦または第 8 戦の IA1 または IA2 クラスのヒート 1 で 15 位以下の選手はラストチャンスレース(1 レース混走)を行い、上位 2 名が IA SHOOT OUT へ出場することができ、3 位と 4 位の選手をリザーブとする。
- ⑤ リザーブの優先順位は、3 位→4 位の順とする。

2) グリッド選択

- ① IA2 クラスヒート 1 の順位で 1 位を獲得した者を優先に、次 IA1 ヒート 1 の 1 位、その次 IA2 ヒート 1 の 2 位・・・の順で、両クラスの各 14 位までが交互にグリッドを選択し、その後ラストチャンスレースで出場権を得た 2 名が、ラストチャンスレースの成績結果に基づき、グリッドを選択する。
- ② ラストチャンスレースにおけるグリッド選択優先順は、IA SHOOT OUT と同様に IA2 ヒート 1 の 15 位を優先に、次 IA1 ヒート 1 の 15 位、その次 IA2 ヒート 1 の 16 位・・・の順で交互にグリッドを選択する。
出走台数に応じ、グリッドが埋まった場合、競技監督の指示に基づく安全に配慮した箇所からの後列スタートが認められる。



- ③ 例 : 出場台数に均衡がとれない場合の考え方
 < IA1 ヒート1 の出走台数が 10 台で IA2 ヒート2 の出走台数が 30 台だった場合。 >
 < 規則では、IA1/IA2 各 14 位(計 28 名)が IA SHOOTOUT へ進出、残りラストチャンスとなっている >
- ・ IA1 ヒート1 の上位 10 名・・・IA SHOOT OUT への出場 = 規則通り
 - ・ IA2 ヒート1 の上位 14 名・・・IA SHOOT OUT への出場 = 規則通り ……残り 6 名定員
 - ・ IA2 ヒート1 の 15 位～30 位がラストチャンスレースで 6 名を選出する。
 - ・ ラストチャンスレースの 21 位と 22 位がリザーブライダーの権利を得る。

3) ゼッケンと出場車両

- ① ゼッケンナンバーは、IA1 または IA2 で使用している番号とする。
- ② ゼッケンカラーは、IA1 赤地に白文字、IA2 黒地に白文字とする。
- ③ IA SHOOT OUT において IA2 #1 の使用が認められる。
- ④ 出場車両は、IA1、IA2 のヒート1 で使用したものと同じ車両で出場しなければならない。
- ⑤ 車両変更は認められない。(但し、IA1 または IA2 出場時に登録された T カーの使用は認められる)

4) サイティングラップ

レース開始前に、1 周の下見走行(サイティングラップ)が行われる。

- ① サイティングラップの出場は任意とする(リザーブ 2 名を含む)。
- ② サイティングラップの所要時間は大会ごとに制限され、所要時間は公式通知に明記する。
- ③ サイティングラップ中に出場選手の紹介が行われる。

5) レース

- ① スタート方法は 2010 年国内競技規則書「18 スタート」(216 項)に則る。
- ② グリッド数は最大 30 台とする。
- ③ ラストチャンスレースのみ 2 台までの後列スタートが認められる。
- ④ SUGO 大会は、ラストチャンスレースのみグリッドを 31 台とするが、決勝は最大 30 台とする。
- ⑤ ラストチャンス、IA SHOOT OUT ともにシード制度は適用されない。
- ⑥ レース時間: IA SHOOT OUT (30 分+1 周)、ラストチャンスレース(10 分+1 周)とする。

6) 車両保管

決勝レース終了後、直ちに暫定結果に基づく上位 1 位～6 位までの車両は保管される。

7) ポイントの取り扱い

IA SHOOT OUT の順位に則ったポイントは、IA1 または IA2 のランキングに加算される。

- ① ポイントスケール

1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
25	22	20	18	16	15	14	13	12	11
11 位	12 位	13 位	14 位	15 位	16 位	17 位	18 位	19 位	20 位
10	9	8	7	6	5	4	3	2	1

- ② 例

- ・ IA2 ゼッケン 200 の選手が 6 位となった → #200 選手の IA2 クラスのランキングに 15 点加算。
- ・ IA1 ゼッケン 100 の選手が 20 位となった → #100 選手の IA1 クラスのランキングに 1 点加算。



5. 賞金スケール

1) ヒート1の賞金: IA1・IA2ともに、ヒート1について順位に応じた賞金を支払う。

順位	IA1	順位	IA1	順位	IA2
	1ヒート		1ヒート		1ヒート
1	<u>100,000</u>	11	10,000	1	60,000
2	<u>85,000</u>	12	10,000	2	40,000
3	<u>70,000</u>	13	10,000	3	30,000
4	<u>60,000</u>	14	<u>10,000</u>	4	20,000
5	<u>50,000</u>	15	<u>10,000</u>	5	15,000
6	<u>40,000</u>			6	15,000
7	<u>20,000</u>				
8	<u>20,000</u>				
9	<u>20,000</u>				
10	20,000				

総額 715,000 円

2) スタートイングマネー: IA1・IA2の決勝ヒート1出走スタートイングマネーとしてひとりあたり5,000円が支払われる。

※リザーブライダーは対象外とするが、出走した場合は支払い対象となる。

<最大で5,000円×60名=総額300,000円>

3) IA SHOOT OUT の賞金: 1位 200,000円
2位 150,000円
3位 50,000円

以上

MFJ モトクロス委員長 田中隆造